

News Release

報道関係者各位

2009 年 4 月 6 日
株式会社リンクアンドモチベーション

内定者を「自立型人材」へ

内定者育成 WEB システム リリース

2009 年 4 月より提供

経営コンサルティングの株式会社リンクアンドモチベーション（東証一部、以下 LM）は、内定者を「自立型人材」へ育成するための WEB システムを、2009 年 4 月より提供します。多くの企業において、不況の影響で育成コストが削減されるだけでなく、現場社員も目の前の業務に追われて新入社員の面倒を見ることができなくなっています。こうした状況では、“育てもらう”のではなく、“自ら成長する”ことのできる「自立型人材」へと、内定者の段階から育成することが必要であると考え、当 WEB システムを開発いたしました。また、地方採用の内定者などを一同に集める機会を減らすことができるため、効率的な育成が可能になります。

開発の背景

内閣府が発表した 2008 年 10-12 月の国内総生産（GDP）改定値では、実質 GDP は年率換算で前期比 12.1%減となっており、多くの企業が「100 年に一度の不況」に苦しんでいることが伺えます。また、このような状況下で企業は積極的なコスト削減を余儀なくされており、育成コストもその対象となるため、社員育成は現場で行わざるを得なくなっています。しかし、それもままならないのが現実です。なぜなら、“派遣切り”や“中途採用の凍結”、“正社員のリストラ”などによって、より少ない人数で業務を進めることが求められるようになり、ほとんどの社員は目の前の業務に追われ、他人の面倒など見ている余裕がなくなるためです。

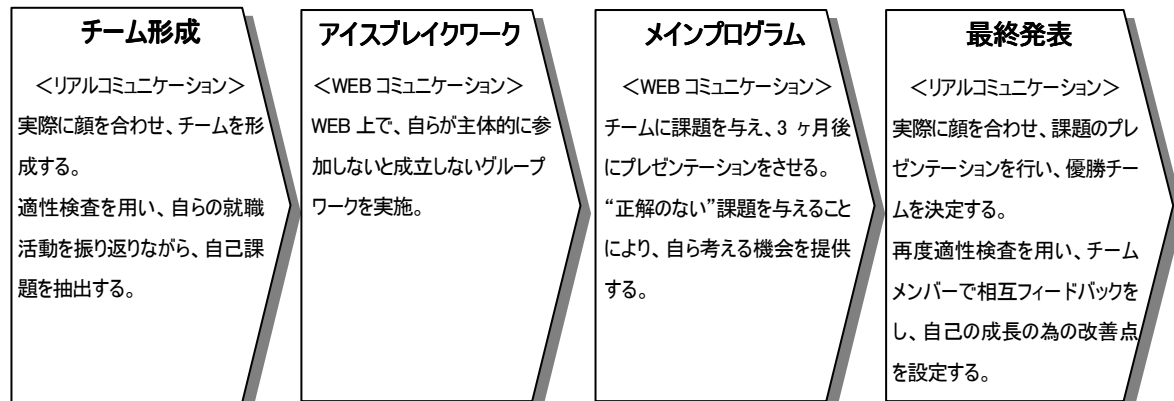
その一方で学生は、このような厳しい環境に迎え入れられるにもかかわらず、“ナイーブで受身”、“正解探しをする”などといった特徴をもつ「ゆとり世代」です。「育てる余裕などない」と考える企業と、「育ててもらえる」と考える学生の間に、意識のズレが生じてしまっているケースも少なくありません。

上記のような状況から LM は、自ら考え、自ら学び、自ら成長することのできる「自立型人材」へと内定者を育成し、入社を迎えさせることが必要であると考え、当 WEB システムを開発しました。

システム内容

- システムの目的 内定者を「自立型人材」へと育成する。
- システムの特徴 「自立型人材」を育成するためには、「自ら考え、自ら学ぶ」機会を提供すること、「自ら成長する」ために PDCA サイクルを回す習慣づけをさせることが必要です。
当システムは、従来の e ラーニングのような、個人学習で知識を覚えさせるのではなく、グループワーク形式で“正解のない”課題に対して、アウトプットさせることで、「自ら考え、自ら学ぶ」機会を提供します。また、適性検査を用いながら、自身の強みや弱みを明らかにし、自らの成長の方向性を描くことで、「自ら成長する」ための PDCA サイクルを回す習慣づけをさせます。

■ システムの流れ



※メインプログラムで与える課題は、採用パンフレット制作や、内定企業の 10 年後を描かせるプログラムなど、カスタマイズでご提案します。

報道関係者様のお問合せ先

株式会社リンクアンドモチベーション コーポレートデザイン本部 広報ユニット

TEL: 03-3538-9517 FAX: 03-3538-8672 Email: pr@lmi.ne.jp

株式会社リンクアンドモチベーション <http://www.lmi.ne.jp/>

- 代表取締役社長: 小笹芳央 ■資本金: 979,750,000 円 ■証券コード: 2170(東証一部)
- 本社: 東京都中央区銀座 3-7-3 銀座オーミビル ■Tel: 03-3538-8671(代表) ■創業: 2000 年 4 月
- 事業内容: モチベーションエンジニアリングによる企業変革コンサルティング
モチベーションマネジメント事業(組織戦略)、エントリーマネジメント事業(採用戦略)、
ブランドマネジメント事業(ブランド戦略)、プレースマネジメント事業(プレース戦略)